

**TeamViewer、日本市場で本格的な事業拡大を目指し、
藤本善樹をカントリー・マネジャーに任命
同時に TeamViewer 14 及び TeamViewer Pilot など新製品を発表**

- 藤本善樹が日本のカントリー・マネジャーに就任
- TeamViewer の技術を集結した最新リモートソリューション、TeamViewer 14 のプレビューの提供を開始
- 画期的な AR リモート・サポートを提供する TeamViewer Pilot も同時に発売
- テレワークに最適なエンドポイント指定パッケージ TeamViewer リモートアクセスを発売

2018 年 10 月 23 日 = 東京 - 世界最大規模のユーザーを有する、リモートアクセス&コントロール、コラボレーション・ソフトウェアベンダーであるチームビューア(以下 [TeamViewer](#))は、本日、藤本善樹のカントリー・マネジャーへの就任を発表しました。藤本は、日本の市場における本格的なパートナーシップの確立、ならびにエンタープライズ・ユーザーの拡大を念頭に、同社の事業を推進していきます。

藤本は、前職レノボ アジアパシフィックで、エグゼクティブ・ディレクター兼ゼネラル・マネージャーとして、アジア 9 か国に展開されるダイレクト・セールス&マーケティング事業を指揮してきました。それ以前は、アドビ、デル、NTT におけるセールス、マーケティングポジションで、数々のプロジェクトを成功に導いてきた実績を持ちます。

アジア太平洋・グローバル・チャネル、EMEA セールス担当兼シニアバイスプレジデント コンスタンティン・エバートは、今回の藤本の就任について、以下のように述べています。

「ハードウェア、ソフトウェア、ネットワークという IT の幅広い分野で豊富な経験と実績を持つ藤本が日本法人を統括することによって、国内における TeamViewer のブランド認知、顧客基盤の拡大、そしてユーザーからの高い評価がいただけるようになることを確信しています」

藤本善樹は、就任にあたり、次のように抱負を述べています。

「世界的に高い評価を得ている TeamViewer の製品を、日本の幅広い層のユーザー様が手軽に、安心してご購入、ご利用いただけるよう、ローカリゼーションの徹底とサービスの強化に力を注いでいきたいと考えています。従来から大きなニーズのあるサポートセンターにおけるユーザ支援のみならず、昨今、日本の企業が大きなテーマとして取り組んでいる働き方改革を、短期間、低予算で支援するツールのひとつとして、TeamViewer は非常に有効です。この度、TeamViewer 14、TeamViewer Pilot の発表にあわせて日本で先行する TeamViewer リモートアクセスの発売は、まさに弊社のこの市場への大きな

プレスリリース



コミットメントを表しており、私も日本の企業様が抱える様々な課題の解決に、真摯に取り組んで行く所存です」

TeamViewer 14 Preview: 最新リモートソリューション、日本で運用を開始

藤本のカントリー・マネジャー就任と時期を同じくして、新バージョン TeamViewer 14 のプレビュー(暫定版)の提供を開始します。同サービスには、低帯域幅のネットワーク環境でも通信品質を最適化するために、接続環境を自動分析しデータ圧縮を自動調整する、適応型圧縮機能(Smart Adaptive Compression)が搭載されています。TeamViewer 14 では、TeamViewer Pilot の最先端の Augmented Reality (AR) 機能へのアクセスも可能になります。TeamViewer 14 Final(普及版)は、11月13日からご利用いただけます。

TeamViewer の最高経営責任者であるオリバー・スタイルは、TeamViewer 14 について、「TeamViewer 14 は、画期的な AR 機能、パフォーマンスの改善、セキュリティの強化、生産性の向上など、あらゆる面で、業界最先端と言えるでしょう」と述べています。

TeamViewer 14 は、Windows、Mac、Linux、iOS、Android に対応しています。従来同様、TeamViewer 14 は個人ユーザーに対しては、無償提供されます。法人向けライセンスの購入に関する詳細はこちらをご参照ください。

<https://www.teamviewer.com/ja/pricing/>

TeamViewer Pilot: 画期的な AR リモートアシスト

TeamViewer 14 は、新しい AR ソリューションである、TeamViewer Pilot のご利用も可能となっています。このサービスを使えば、例えば生産機器、インフラ設備の遠隔メンテナンスなど複雑な対応を要するサポートの局面でも、ユーザーは、デバイスのカメラ機能と AR による 3 次元マーカーの引用によってインタラクティブにサポートすることができます。すなわち、現場のスタッフ、顧客あるいは友人や家族は、TeamViewer Pilot を通じてリモート環境にある物体などを仮想環境で見ることができ、より細やかな指示を得てスムーズに問題を解決することができます。

TeamViewer Pilot は、単体でもご利用いただけます。さらに延長となったユーザートライアルをご利用いただくことで、誰でも、今まで体験したことがないような AR の世界を体験できるようになります。

TeamViewer Pilot の詳細については、こちらを参照してください。

<https://www.teamviewer.com/en/solutions/augmented-reality-remote-support/> (英語)

TeamViewer リモートアクセス: リモートワーク向けエンドポイント限定型サービスパッケージ

プレスリリース



日本におけるリモートワークの需要の広がりに応じて、接続端末の限定を条件に、リモートワーク向けにお求めやすい価格を実現したパッケージ、TeamViewer リモートアクセス(リモートワーク向けエンドポイント限定型サービスパッケージ)を提供する予定になっています。

TeamViewer について

TeamViewer はコネクティビティ技術における世界的トップ企業であり、ユーザーがオンライン上のあらゆる対象に、場所と時間を問わず繋がっていくことを支援します。同社が市場をリードするソリューションには、安全性の高いリモートアクセス、サポート、コントロールならびにコラボレーション機能があり、先進的な AR や IoT 技術の運用を容易な形で提供することで、あらゆる規模の企業がデジタル領域における可能性を最大限に発揮できるように導きます。

TeamViewer は全世界 17 億以上のデバイスで導入、運用されており、常時 4,000 万を超える機器が、同時接続されています。2005 年に設立され、ドイツ、米国、オーストラリア、アルメニア、日本にオフィスを構え、700 人ほどの従業員を擁しています。詳細については、下記ウェブサイトをご参照ください。

(<https://www.teamviewer.com/ja/>)